

茨城県知事賞を受賞

○下水道促進週間コンクール書道部門

茨城県下水道促進週間コンクール書道部門において、応募総数35,032名の中から唯野瑞葵さん(友部二中3年)が準特選入賞、箱田結香さん(岩間一小3年)が入選入賞し、それぞれ茨城県知事賞を受賞しました。

このコンクールは「下水道の日」にちなんで小中学生を対象に作品を募集し、下水道に対する理解を深め、その普及と環境改善を図るため毎年実施しています。



唯野瑞葵さん



箱田結香さん

○だいすきわがまち自慢作文コンクール

自らの経験や体験から学んだ郷土の魅力を表現した、平成26年度「だいすきわがまち自慢作文コンクール」で北野萌さん(北川根小6年)が、『いつまでも大切にしたい「笠間焼』で茨城県知事賞を受賞しました。

北野さんは、授業での学びや自ら窯元を訪ねて口クロで茶碗を作り上げた体験から「笠間焼」を笠間の自慢として大切にしたいとの思いを書きました。おもしろそうだと思った作業が実際にやってみると難しく、魔法のように作品を作り上げていく職人技に感銘を受けた様子や自分で作った世界に一つしかない「笠間焼」への愛着が伝わってきます。



北野 萌さん

また、同コンクールでは、学校賞を友部小学校と北川根小学校が受賞しました。

稲作とそばの共進会で特別賞を受賞

(公社)茨城県農林振興公社主催の第58回茨城県稲作共進会および第25回茨城県そば共進会の表彰式が2月19日(木)、水戸京成ホテルで行われ、笠間市から2名が受賞されました。

稻作部門では、安定生産や品質向上および生産コストの低減、安全安心への配慮等を実践し、県産米の品質改善に寄与したことにより、大和田廣一さん(矢野下)が優良賞および特別賞の「茨城県農協中央会会長賞」を受賞されました。

また、そば部門では、生産技術の向上、経営改善への創意工夫、付加価値の高い生産・出荷の取り組みにより、小西実さん(飯田)が優良賞および特別賞の「全農茨城県本部運営委員会会長賞」を受賞されました。



受賞された大和田さん(左)と小西さん

消費生活講演会『だましの手口』～知らないと損する心の法則～を開催しました

1月22日(木)、友部公民館大ホールで立正大学心理学部教授
西田公昭さんによる消費生活講演会を開催しました。当日は、心理学に基づく「だます側の心理」と「だまされる側の心理」について説明を受け、235名の参加者は熱心に聞き入っていました。講演後には、ニセ電話等の悪質商法に対する被害防止策等について多くの質問があり、市民の関心の高さが伺えました。

被害防止には、日頃からさまざまな情報を収集し、手口を知ること、そして家族だけではなく、地域の繋がり、見守り活動が大切です。



講演会の様子

祝・優勝！西飯田ドッジボールクラブ



優勝し笑顔を見せる選手たち

2月1日(日)、笠間市長杯ドッジボール大会が笠間市民体育館で開催されました。第6回目となる今大会は、福島県や埼玉県など県内外から24チームが参加し熱戦を繰り広げました。地元の「西飯田ドッジボールクラブ」は決勝で水戸Unitedをフルセットの末破り、見事2年ぶり2回目の優勝を飾りました。西飯田ドッジボールクラブの皆さん、おめでとうございます。

KASAM
TOP
まちの

第8回 笠間市高齢者クラブ連合会芸能発表会

2月6日(金)、笠間公民館大ホールで第8回笠間市高齢者クラブ連合会芸能発表会が開催されました。笠間、友部、岩間各支部から43組が参加し、カラオケや舞踊など日頃の練習成果を大勢の観客の前で披露しました。

現在、笠間市には107の高齢者クラブがあり、5,000名以上の会員が活動しています。グラウンド・ゴルフや輪投げ、囲碁・将棋、研修等さまざまな活動を行っています。

高齢者クラブに関するることは、事務局まで気軽にご相談ください。

【事務局】友部支部：高齢福祉課（内線174）

笠間支部：笠間支所福祉課（内線72172）

岩間支部：岩間支所福祉課（内線73131）



高齢者クラブのメンバーと仲良くカラオケ♪